

予算特別委員会報告

平成25年度各会計予算・関連議案を原案どおり可決！

予算特別委員会は、2月28日全議員をもって設置され、一般会計・6特別会計・2企業会計及び関連する基金の処分や条例の一部改正など全12件の議案が付託され、審査は3日間の日程で行いました。予算については、身の丈にあった予算を基本に、本年度は第5次富良野市総合計画の3年目として、施策の推進に向け、一般会計、特別会計、企業会計の総額184億3610万円の平成25年度当初予算と、これに関連する付託議案について、詳細な質疑を重ね審査を行ったところです。審査にあつては、国の地方財政対策を踏まえ、厳しい財政状況の中にあつて、各種事業の適正な執行の観点から質疑が行われました。一般会計では、特に地籍調査事業費、行政改革推進経費、庁舎照明改修事業費、地域おこし協力隊派遣事業費、旧山部支所庁舎解体事業費、山部地区コミュニティカー運行事業費、防災放送設備整備事業費、防災会議及び国民保護協議会経費、地方税電子化協議会負担金、富良野市社

会福祉協議会補助金、介護保険特別対策事業費、医療受診者通院交通費助成費、地球温暖化防止対策事業費、衛生用品資源化処理試験事業費、農業計画策定事業費、農地・水保全管理支払事業費、栽培用ハウス促進支援事業費、農村実態調査事業費、新規就農・経営継承総合支援事業費、畑作物等生産環境改善促進事業費、草地畜産基盤整備事業費、富良野・美瑛キャンペーン推進事業費、ふらの観光協会補助金、観光経済調査事業費、公園管理費、小中学校歯科衛生導入事業費などについて、また、特別会計、企業会計においては、介護保険・水道事業・ワイン事業会計などについて活発な質疑が行われました。

◇質疑後の採決の結果、付託全案件が全会一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定しました。

◇本報告は最終日本会議で委員会報告がされ、可決・採択されました。

委員長 天日 公子
副委員長 広瀬 寛人

常任委員会・特別委員会委員の構成決まる

◎委員長
○副委員長

各委員会委員を選任

各委員会委員の任期が今定例会で満了となりますので、本会議最終日の3月19日に各常任委員会委員並びに特別委員会委員の選任をいたしました。

また、各委員会を開催し正副委員長を選出いたしました。

(各委員の任期は2年)

各委員会に所属する委員は次のとおりです。



保健福祉委員会

◎岡本 俊 ○萩原 弘之 渋谷 正文
関野 常勝 北 猛俊



総務文教委員会

◎岡野 孝則 ○黒岩 岳雄 横山久仁雄
小林 裕幸 大栗 民江 石上 孝雄